



陣馬山山頂 PHOTO: 三宅 岳

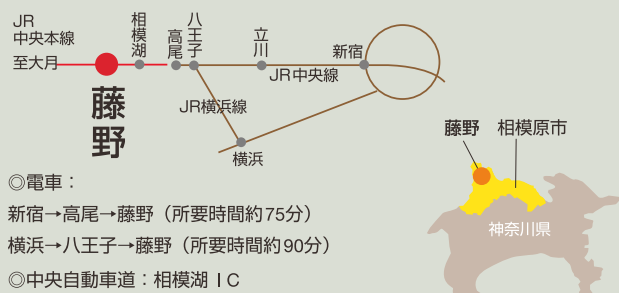


石砂山 PHOTO: 三宅 修



生藤山登山口からの陣馬山 PHOTO: 三宅 修

「藤野15名山」の山々は神奈川県最北端に位置する相模原市緑区の藤野エリアにあります。藤野エリアは文化・芸術によるまちおこしで知られています。また相模川の水源地域で、豊かな自然が残っており、里山の豊かな自然と人のふれあいに魅せられ、休日には多くのハイカーや登山客が訪れています。JR中央本線で高尾駅から山梨方面へ2駅（約14分）と都心から近く、日帰りできる里山として話題になっています。各地区へはJR藤野駅よりバスが運行されていますが、バスの本数がすくないので、ご注意ください。



◎電車：
新宿→高尾→藤野（所要時間約75分）
横浜→八王子→藤野（所要時間約90分）
◎中央自動車道：相模湖 IC

「藤野 15 名山」の由来

2004年、当時の津久井郡藤野町において、町民がもっと山に関心・愛着をもっていたきたい、より多くのハイカーに訪れていただき町をより活性化させたい、そしてより多くの人の手で里山の保全を図っていききたいという思いによって、名山の選定が企画されました。

同年3月、藤野町名山選定会が名山選定のための投票を実施しました。選定にあたっての観点は、標高が高い、山頂の展望が良い、神社などが祀られ厚い信仰がある、貴重な動植物が存在するなどでした。その結果、藤野町を代表する「藤野町15名山」が選定されました。各名山には山名と標高とを記した標柱が設置されていますが、これは地主の理解のもと、住民に建設資金寄付を募り、住民のボランティア作業によって実現されたものです。

その後、藤野町は相模原市と合併したため、ここでは「藤野15名山」としています。



連行峰・茅丸 PHOTO: 三宅 岳

注 意

バスの本数が少ないので、
ご注意ください。
QRコードにアクセスして
お調べください。

神奈交バス時刻表



富士急山梨バス時刻表



問い合わせ先：

「藤野観光案内所・ふじのね」TEL: 042-687-5581まで

協力：藤野山岳会 発行：藤野観光協会 発行日：2017 年 7 月

藤野 15 名山

Mountains of
Fujino Best 15



絵：加藤世紀

藤野は幾重にも重なる山ひだがつくる美しい山並みに囲まれた地区です。そして数多くの峠や、歴史と伝承を秘めた山々は四季折々に装いを替える樹木たちによって、こころ癒やされる風景を描き、多くの人々が訪れています。

北部には三国山、**生藤山**。その隣りには藤野地区の最高峰の茅丸がそびえています。甲州街道の裏街道として利用されてきた和田峠、展望が素晴らしい**陣馬山**は四季をとおして訪れる人が多い山です。**明王峠**、**矢ノ音**へのハイキングコースがその先に連なります。

藤野地区の中央あたりにも素晴らしい山並みが連なります。藤野駅のすぐ北にあるのが**小淵山**、**岩戸山**、**鷹取山**。駅の南には葛原の平地の先に**京塚山**（石山）、**〔名倉〕金剛山**。東には火伏せの神を祭った**〔日連〕金剛山**、烽火台のあつた**鉢岡山**などの山々。南へ下ると、相模湖に美しい山姿を映すのが**石老山**。均整のとれた山が**石砂山**。二つの山に挟まれた**牧馬峠**。

もう一つの南には、山頂に火伏せの神などが祀られている**峰山**。牧馬峠を悲しみの中に越えた雛鶴姫は、この山を通過して秋山村へ落ちのびたと伝えられています。

緩やかな山並みと湖が生み出す静かな山々の風景をお楽しみください。

峰山 PHOTO: 三宅 岳

藤野 15 名山

モデルコース案内



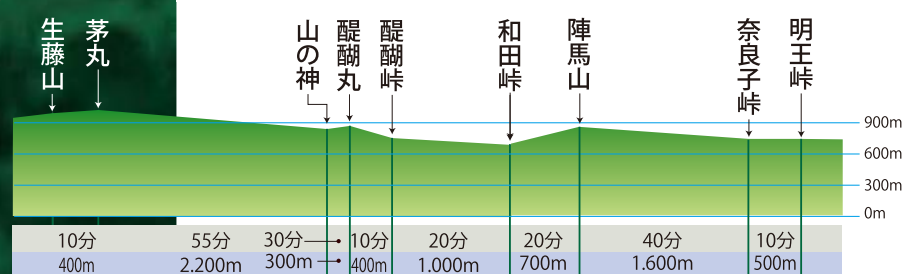
藤野

15 Mountains of Fujino Best 15

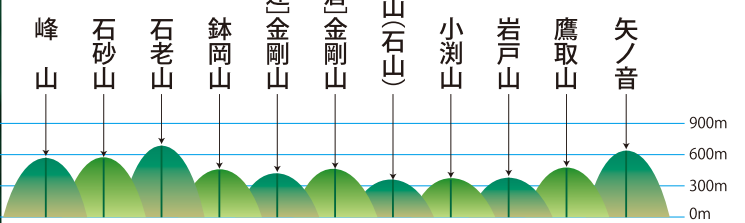
名山

- 1 生藤山** 990.6m
Shotozan
鎌沢・和田・上岩 藤野の背稜山脈の山
- 2 茅丸** 1019 m
Kayamaru
鎌沢・和田・上岩 藤野の山の最高峰
- 3 陣馬山** 855m
Jinbasan
和田・栃谷・落合・上沢井・日野 関東ふれあいの道
- 4 明王峠** 738.9m
Meioutouge
奈良本・栃谷 53 年かながわ国体の道を歩く
- 5 矢ノ音** 633 m
Yanooto
奈良本・栃谷 静かな奈良本の尾根を歩く
- 6 鷹取山** 472.4m
Takatoriyama
下岩・上沢井・上小刈・下小刈・藤野 のろし 烽火台跡のある山
- 7 小刈山** 355m
Obuchiyama
下小刈・関野 ナラ・クヌギ林の静かな登山道
- 8 岩戸山** 377 m
Iwatoyama
藤野・関野 大目野原台地への山
- 9 京塚山 (石山)** 358.7m
Kyozukayama
大刀・名倉 今は無き巨石信仰の山
- 10 [日連] 金剛山** 410 m
Hidure Kongouzan
杉・日連・新和田・上久保 相模湖を眼下にのぞむ
- 11 [名倉] 金剛山** 456.47m
Nagura Kongouzan
日向・葛原 野外彫刻を見ながら歩く
- 12 鉢岡山** 460 m
Hachiokayama
杉・新和田・篠原 鉢岡山烽火台跡を訪ねて
- 13 石老山** 694.3m
Sekirouzan
伏馬田・篠原 東海自然歩道の山
- 14 峰山** 570 m
Mineyama
小舟・大久和・大鐘 火伏せの神の山
- 15 石砂山** 578 m
Ishizareyama
篠原・伏馬田 チョウたちの舞う山

藤野の山と峠：高低図（北部）



(中間部・南部)



日本武尊 (ヤマトタケルノミコト) が東国遠征の折、ここで休んだ兵の喉の乾きを癒すため跡でこの岩を突いたところ湧きでたという名水。「新編相模国風土記稿」(江戸時代)に日本武尊のいわれが書かれている。この故事にのっとり、毎年、「日本武尊東征古代行列」が行われる。

石投げ地藏白百合姫伝説
天明の頃、武田一族の姫が不縁となった嫁ぎ先の常陸の国佐竹家に残した乳呑み子が美しい佐竹白百合姫となり、母への思慕の念から母の里甲州へ旅立つ途中、この地で息絶えたという。村人達も姫を哀れに思い、地藏尊を建て小石を供えて石投げ地藏と呼び冥福を祈ったといわれている。

甲州古道 (甲州街道)
五階建てだった吉野宿本陣跡、小猿橋から4回も移動して造られた吉野橋、一里塚跡、関野宿本陣跡など、相模湖小仏峠、大月、笹子峠へと続く旧甲州街道の興味深い場所が藤野にも残っています。

金剛山山頂
途中の眺望は素晴らしい。藤野周辺から遠く上野原の町並みまで見渡せる。

田ヶ岡から丹沢
ここから見る、裏丹沢、大月方面に広がる山並みはまさに山波である。春・秋の夕暮れが特によい。幾重にも重なりかすれてゆく様は絶景。

土平治の墓
天明2年 (1782) から6年間続いた大飢饉の折、これに乗じて巨利を得ていた通り酒屋に対して、土平治が同志と起こした乱が「土平治騒動」である。通り沿いにあるひとさわ立派な長屋門の家 (佐藤家) が生家である。

峰山の湧き水
頂上の近くなのになぜか水が湧き出る不思議な所。大昔、旅人がここで水を補給し、ひと息ついたという。

奥相模湖の奥
綱子から大川原を抜ける山道で頂上から下って行くと素晴らしい景色に出くわす。奥相模湖のダムから見る景色はよく知られているが裏側から見た道志川に映る新緑・紅葉は、天から見下ろす自然の美しさを堪能できる。